

対中ビジネス、現在の課題と今後を考える

～JETRO「中国事業環境研究会」富山報告会～

昨今“チャイナプラスワン”と言われていますが、現在も中国が有望な投資先の一つであることに変わりはありません。しかし、一方で政治や歴史問題が絡み、チャンスとリスクが並存することも事実です。本県企業の中国進出は一段落していますが、新たに投資を考えている企業もおられます。

本セミナーは、対中ビジネスに現在取り組んでいる企業、新たに対中ビジネスに挑戦する企業の方々を対象に、昨年度JETRO本部内で開催した「中国事業環境研究会」において中国ビジネスの専門家が重ねた議論を報告しつつ、日本企業の対中事業展開の変遷を振り返り、現在の課題を明らかにしながら将来への指針を読み取ろうというものです。

関係各位の参加をお待ちしています。

■日時：2011年6月10日（金）13：30～16：00（質疑応答含む）

■会場：富山県民会館304号室（富山市新総曲輪4-18）

※ お車でお越しの場合は別途駐車料金が必要となります。

■主催：（財）富山県新世紀産業機構 環日本海経済交流センター

日本貿易振興機構 富山貿易情報センター（JETRO富山）

■講師：

篠崎 幸弘氏（信金中央金庫 信金業務支援部 海外業務支援センター 上席審議役）

嶋原 信治氏（日中投資促進機構 事務局長、元トヨタ自動車 中国総代表）

■内容：

1. 「日系中小企業にとっての中国投資環境」（篠崎 幸弘氏）

2. 「自動車産業にみる中国の産業政策の変化と対応 - 急がれる部品メーカー（中小企業）の販売戦略構築 -」（嶋原 信治氏）

3. 質疑応答

■参加費：無 料

■定員：80名 ※先着順。定員に達した場合のみご連絡します。

■申込期限：6月8日（水）

■申込方法：裏面申込書においてFAXでお申込みいただくか、または下記アドレスより、直接お申込みください。

【お申し込み用URL】 <https://secure.tonio.or.jp/tonio/nprec/seminarform.html>

【講師紹介】

篠崎幸弘（しのざき ゆきひろ）氏
信金中央金庫 地域・中小企業研究所 上席審議役

1980年 全国信用金庫連合会（現信金中央金庫）
入会后、国際業務部を経て、2000年総合研究所
アジア業務相談室長。
2010年4月から現職。貿易投資相談ニュース、中
国投資ガイドブック等執筆。

嶋原信治（しまはら しんじ）氏
日中投資促進機構 事務局長

1972年 トヨタ自動車販売に入社。
1982年 同社北京首席代表。
1988年 同社北京首席代表（2回目）を経て、1997
年トヨタ自動車中国総代表。
2001年 日中投資促進機構事務局長に就任、今日
に至る。

セミナー日程

時間	内容
13:00～	受付
13:30	開会
13:35～15:45	講演 ①「日系中小企業にとっての中国投資環境」 講師：篠崎 幸弘 氏 ②「自動車産業にみる中国の産業政策の変化と対応 - 急がれる部品メーカー（中小企業）の販売戦略構築 -」 講師：嶋原 信治氏
15:45～16:00	質疑応答・意見交換

<p>【お問い合わせ・お申込み先】 (財) 富山県新世紀産業機構 環日本海経済交流センター（担当：古川、最上） TEL：076-432-1321 FAX：076-432-1326 E-MAIL：staff.kbk@toyama-smenet.or.jp</p>

参加申込書（FAX：076-432-1326）

企業・団体名			
参加者名		所属・役職	
		所属・役職	
所在地			
連絡先	TEL：	FAX：	
	E-MAIL：		
ご質問・ご相談事項			
※事前にご質問・ご相談等ある方はご記入下さい。			

備考：3名様以上のご参加の場合は当該申込書をコピーしてお申込ください。

※ 個人情報の取扱いに関する同意文書…私は、この用紙に記載された私の個人情報をセミナーの開催及び今後各種情報提供のために利用及び提供することに同意いたします。